

■アカウントのおはなし

アカウントを直訳すると「口座」という意味です。

たとえば、銀行で名前や住所・生年月日などを登録して銀行口座を開くのと同じように、インターネット上の様々なサービスを受ける為には、そのサービス毎に口座=アカウントを取得する必要があります。

（銀行口座は例えです。実際に銀行口座を開くわけではありません。）

アカウントを取得する…というのは、そのサービスに対し、なんらかの個人情報（※）を登録して、サービスを受ける権利を取得する。という意味です。

※登録しなければいけない個人情報は、サービスによって様々です。メールアドレスと名前だけでよいものや、住所、生年月日、クレジットカード番号などが必要になる場合もあります。

アカウントはパスワードとペアになっており、アカウントとパスワードを入力することで、そのサービスにログイン（使える状態に）することが出来ます。

アカウントとパスワードを他人に知られてしまうと、サービスを受ける権利を横取りされてしまったり、あなたの個人情報が洩れてしまう可能性がありますので適切に管理しましょう。

アカウント

+

パスワード

=

本人である証明

ログインできる

さまざまなサービスが利用できる

★アカウントの別名…ユーザー名、ID、アカウント名、ユーザーIDなども同じ意味で使われることがあります。また、メールアドレスをアカウントとして使用するサービスもあります。

★パスワードを決めるときは、利用するサービス毎に異なるパスワードを設定しましょう。

複数のサービスで同じパスワードを流用していると、万一、ひとつのサービスで情報漏洩があった場合に、他のサービスにも被害が拡がる可能性があります。

また、生年月日など、他人に推測されやすい数字を使うのは避けましょう。